

2024(令和6)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【選択科目：地理 B】

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

2024(令和6)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【地理 B】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 地形に関する文章を読んで以下の問いに答えなさい。

乾燥地域では、降水量よりも蒸発量が上回り、気温の^a日較差が大きい^aため、岩盤の風化が進む。そのため、植物がほとんどない砂漠が形成される。砂漠の大部分は、岩石や礫が広がる岩石砂漠や礫砂漠であり、砂丘が発達する砂砂漠の割合は小さい。植生に乏しい砂砂漠は、風による侵食・運搬・堆積作用を強くうけ、が形成される。風は、砂より細粒な土壌であるを多量に運搬する。中国の黄土高原や中央アジアの乾燥地域から風によって大量のが日本や太平洋にもたらされており、黄砂ともよばれている。砂漠はまた、硬軟のある地層が不均一に侵食されるととよばれるテーブル状の地形や、それがさらに侵食されが形成される。湿潤な地域から乾燥地域に流れ込む外来河川の岸辺や遊水地などのは集落や農耕地が集中する。乾燥地域の河川は、出口のない湖（内陸湖）に流入したり、とよばれる普段は流水のないかれ川となったりして、海に注がない内陸河川が多い。

一方、温暖湿潤かつ石灰岩の発達する地域では、岩石の主成分である炭酸カルシウムが、地下水や雨水に含まれる二酸化炭素と化学反応を起こし、岩石が徐々に溶食することで地形が発達する。石灰岩地域の地表には、とよばれる多数の円状のくぼみができる。くぼみから浸透した地下水などによって溶食が始まると、地下水位付近にが形成される。地下水位の低下や溶食の進行によって、の天井が落盤するなどして、が結合・拡大すると平らな谷底をもつが形成される。の侵食が進み、巨大なくぼみに成長すると溶食盆地のが形成される。また、溶食がさらに進むと、タワーカルストなどの奇観がつくられ観光地となっている場所もある。のなかには、農地や集落ができる大規模なものもある。石灰岩の発達する地域では、石灰岩の採掘などで発展している都市もある。

問 1 ～ にあてはまる語句を、下記の【語群】から選択して記号で答えなさい。

(各 1 点)

【語群】

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| ア. ビュート | イ. カルスト | ウ. 砂丘 | エ. 偏西 |
| オ. オアシス | カ. 鍾乳洞 | キ. ポリエ | ク. ドリーネ |
| ケ. ウバーレ | コ. レス | サ. メサ | シ. ワジ |

問2 下線 a の日較差とは何か説明しなさい。(2点)

問3 下線 b の石灰岩の採掘はどのような理由で行われているか答えなさい。(3点)

問4 図1は沖縄県本部半島大堂付近におけるカルスト地形の地形図(2万5000分の1縮尺)である。50m(太線)および10m(細線)間隔の等高線はそれぞれ何と呼ばれているか答えなさい。(各2点)

問5 解答用紙の地形図上にドリーネ(くぼ地)のある範囲を読み取り、2か所を黒く塗りつぶしなさい。(6点)

問6 本部半島大堂付近の地形を知るために A-B 間の断面図を解答用紙に書きなさい。(6点)

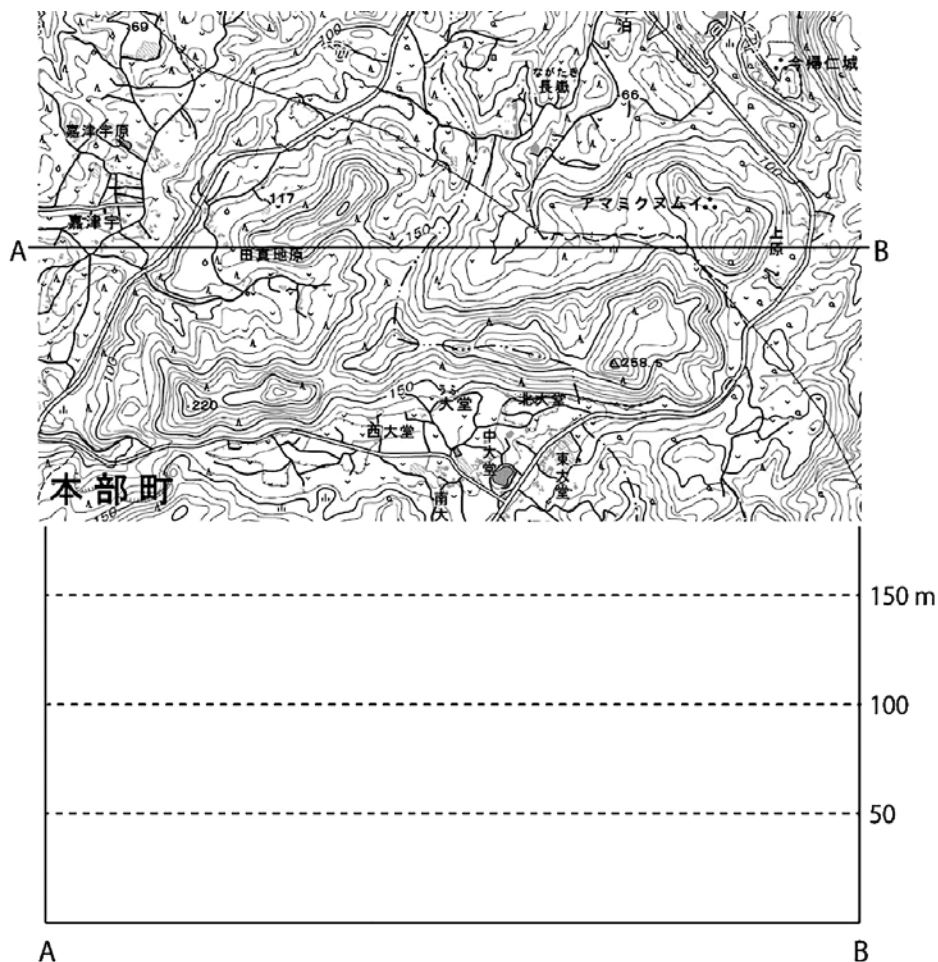


図1 沖縄県本部半島大堂付近におけるカルスト地形の地形図(2万5000分の1縮尺)

Ⅱ 都市と生活文化に関する文章を読んで以下の問いに答えなさい。

世界の大都市は、北半球の中緯度地域や南アメリカ沿岸部などに集中しているが、なかでも ① (巨大都市) に成長したり、首位都市 (プライメートシティ) となる場合もある。

多くの大都市では、市街地で交通渋滞や ② による大気汚染なども深刻化している。また、急成長を続ける大都市の周辺では、農地の中に住宅や工場などの施設が無秩序に広がる ③ もみられる。大都市では、住宅や土地の不足による地価高騰や生活環境の劣悪な スラム (不良住宅街) が形成されることがある。

発展途上国の都市では、農村部からスラムに移住してきた人々の中には、都市で定職に就けずに露天商や修理業などの ④ と呼ばれる部門で働くことで生活を支える人も多い。また、先進国の都市では、活発な都市活動により、生活ごみや産業廃棄物などが大量に排出され、その処理には ⑤ の問題を含め、多額の費用と労力がかけられている。アメリカ合衆国やヨーロッパの都市の中には、都心部や市街地で ⑥ が顕在化する一方で、再開発により新たな商業施設や高級な高層住宅を建設することで、経済的に豊かな人々が流入する ⑦ もみられる。

伝統的な主食は、その地域で栽培される作物と深いかわりがある。⑧ は日本や中国南部、東南アジアなどで、粒のまま炊いたり蒸したりして食べられる。⑨ はアジアの乾燥地域からヨーロッパ、⑩、オーストラリアで主食となっている。また、伝統的な家屋には、木や土、石など、地域にある材料を組み合わせ、地域の生業や社会組織にあったさまざまな様式がみられる。

世界各地に伝播している宗教の分布をみると、キリスト教やイスラーム、仏教などの ⑪ とユダヤ教やヒンドゥー教などの ⑫ にわけることができる。宗教は生活に関する伝統的な制度や慣習と深い結びつきを持つ場合もあり、ムスリムはハラールとされる食べ物しか口にしない。

問1 ① ～ ⑫ にあてはまる語句を、下記の【語群】から選択して記号で答えなさい。
(各1点)

【語群】

- | | | |
|-----------------|----------------|----------|
| ア. インナーシティ問題 | イ. インフォーマルセクター | ウ. 米 |
| エ. 小麦 | オ. 世界宗教 | キ. 北アメリカ |
| ク. ジェントリフィケーション | ケ. スプロール現象 | コ. 排ガス |
| サ. 不法投棄 | シ. メトロポリス | |

問2 下線 a の首位都市について、その特徴とその現象がみられる国を答えなさい。
(特徴：5点、国名：2点)

問3 下線bのスラムについて、その特徴を答えなさい。(5点)

問4 下線cに関連して、次の表2は、地域や国における伝統的な家屋の特徴を5つ記載している。表1の①～⑤にあてはまる地域や国名を、下記の【語群】から選択して、記号で答えなさい。(各1点)

【語群】

ア. カナダ北部

イ. モンゴル

ウ. 東南アジア・南アジア

エ. ギリシャ

オ. ボリビアの高地

表1 主な伝統的な家屋の特徴

地域・国名	伝統的な家屋の特徴
①	白い壁や小さな窓が強い日差しを防ぎ、石灰岩で作られた住居がみられる。
②	泥をこねて乾燥させて日干しレンガを使用し、乾燥させた植物を使用した屋根がみられる。
③	イヌイットが氷雪をドーム型に積み上げてつくる簡易的住居がみられる。
④	家畜の牧草を求めて季節ごとに移動するため、組み立て式の家がみられる。
⑤	高床にして通気性を高め、屋根の勾配を急にして雨水を流れやすくした住居がみられる。

問5 下線dに関連して、次の図2は、イスラーム（イスラム教）、カトリック、プロテスタント、ヒンドゥー教のいずれかの宗教・宗派別人口について示したものである。図2の①～④にあてはまる宗教・宗派名を、下記の【語群】から選択して、記号で答えなさい。(各1点)

【語群】

ア. イスラーム

イ. カトリック

ウ. プロテスタント

エ. ヒンドゥー教

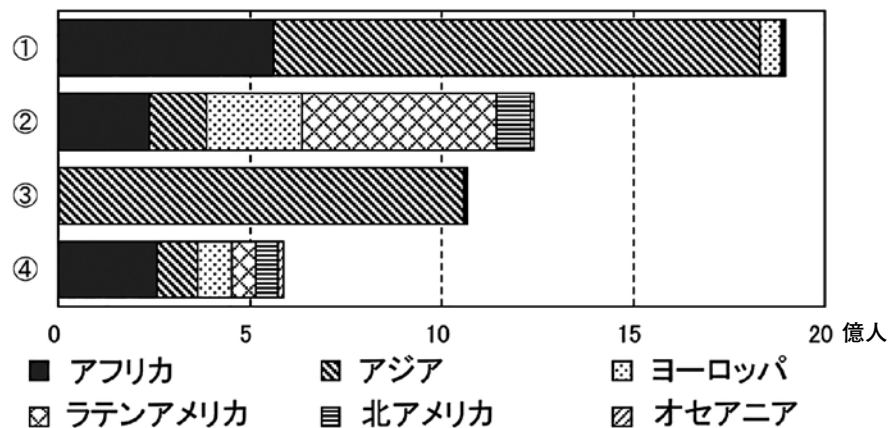


図2 宗教・宗派別人口 統計年次は2019年。The World Almanac and Book of Factsにより作成

Ⅲ 村落の形態と機能に関する文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

村落は、生活に適した ① 条件を求めて、さまざまな場所に成立している。例えば、低湿な沖積平野では、乾燥した場所を求めたり、水害を避けるために、周囲より少しでも高い ② の上や人工的に盛り土をした上に家を建てたりするが多い。

また村落は、① 条件ばかりでなく、生業の種類や経営の仕方、村落成立の歴史などとも関係してできあがっている。村落は家屋が集まっているか、散らばっているかによって、大きく ③ と ④ の二つに分けられる。③ には、家々が列状に並んだ ⑤ と、塊になった ⑥ が代表的な村落である。⑤ には、道路や水路に沿って家屋が分布する ⑦ や、ヨーロッパに多く見られる林地村などがある。

⑥ には、自然災害や外敵を防ぐために造られた村落が多い。例えば、② などの微高地に家が集中する場合は、洪水による被害を防ぐためである。⑧ 集落のように外敵からの防御や灌漑のために村落の周囲に濠をめぐらしたものもある。

一つ一つ分散して居住する ④ には、農業の経営規模の大きい北アメリカの ⑨ による開拓村落や、富山県 ⑩ 平野に多くみられる屋敷林に囲まれた村落が典型的である。



図3 地形図（2万5千分の1地形図「所沢」）

50m

問 1 ① ～ ⑩ に適切な語句を記入しなさい。(各 2 点)

問 2 地形図にある①～③の記号は何か。その名称を答えなさい。(各 2 点)

問 3 下線部 **a** によくみられる災害について、説明しなさい。(3 点)

問 4 下線部 **b** について、日本の農村地域では、1960 年代から 1970 年代にかけて大きな経済構造の変化があった。それを象徴する社会的現象のことを記し、その要因と問題点を説明しなさい。(社会的現象 2 点、要因と問題点 3 点)

